



元気に迎えた卒業の日

(3月13日、九戸中学校卒業証書授与式=関連記事 10頁)

主な内容

所信表明演述……………	2～5	舞踊研究会発表会……………	10
令和2年度当初予算……………	6～7	合同閉講式……………	14
市橋咲衣さん読書感想画中央コンクール優秀賞…	9	小中学校スキー大会・スキー選手権大会…………	20

令和2年 所信表明

村民と共に課題解決



九戸村長
五枚橋 久夫

1 魅力ある産業の創出

農林業振興

- ◆ 関係機関と連携し、「人・農地プラン」の実質化を進める。
- ◆ 農地の集積・集約化と遊休農地の解消ならびに青年などの就農促進策を実施する。
- ◆ 「多面的機能支払交付金」および「中山間地域等直接支払制度」について、積極的に推進活動をする。
- ◆ 「農業次世代人材投資事業」を有効活用し、農業の担い手を支援。
- ◆ 村単独事業「九戸村農業

第1回村議会定例会は3月2日から3月12日までの11日間、役場本会議場で開かれました。五枚橋久夫村長は、村づくり全般にわたる基本的な考えと主な施策を明らかにしました。ここでは、村長の所信表明演述の主な施策を紹介いたします。(2〜5ページ)

園芸振興

- ◆ 生産基盤整備事業」と県事業「活力ある中山間地域基盤整備事業」を併せて導入し、基盤整備の推進や受益者負担の軽減を図る。
- ◆ 主要重点推進作物4品目を中心に栽培指導体制を強化。優良産地化と魅力ある安定した農業経営を確立するための取り組みを推進。
- ◆ 主力であるリンドウや菊の新植支援などを実施しながら、花き振興を図っていく。

林業振興

- ◆ 「木炭生産施設整備事業補助金」制度により製炭経営の安定化と木炭生産環境の近代化を支援。
- ◆ 林道および作業道の維持について、「九戸村林業基盤整備事業」を有効活用。
- ◆ 「中小企業金融対策利子補給事業」を継続。
- ◆ 各種祝い金や住宅リフォーム助成事業、高校生への通学バス助成事業など、

商工業振興

- ◆ オトデ館を核にリーダーの確保対策として、受け入れ体制の整備や観光客に分かりやすい情報発信の充実強化を図り、「チキン王国・九戸村」キャンペーンなどのイベントに取り組み。
- ◆ 「政実・くのへFM」を継続し、村の持つ魅力を広くPR。観光振興や交流人口の拡大につなげる。

観光振興

本日ここに、令和2年第1回九戸村議会定例会が開会されるに当たり、今後の村政運営に対する、私の所信の一端を申し述べ、議会各位と村民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

来年度は「新九戸村総合発展計画」10年間の最終年度となり、その後継となる長期計画を策定す

る年を迎えます。過去10年間の成果と評価を充分に検証、課題を洗い出し、広く村民の考えや意見を反映させ、村の将来像を示すために取り組むべきと考えています。

村民との対話を基本に、皆さまの協働参画を促し、さまざまな課題に対して共に進めていきたいと考えています。

2 安心して暮らせる村

子育て支援の充実

◆産婦健診の一部補助と新生児聴覚スクリーニング検査を全額補助、妊産婦の健康診査などへの交通費助成を引き続き行う。

◆一時預かりや居残り保育、また広域入所の実施で、家庭状況に応じた保育サービスの提供に努める。

保健医療の充実

◆小児予防接種を全額補助しており、対象者全員が接種してもらえよう、啓発・周知していく。



子育て支援の充実（クリスマス会）

◆高齢者肺炎球菌ワクチン接種については、令和5年度までに全高齢者が接種できるよう、引き続き対象者に半額程度補助をする。

◆ロタウイルスやおたふくかぜの予防接種に対しての一部補助を継続実施。

◆各種がん検診の受診率向上を目指し、休日検診や節目年齢者の無料検診、未受診者への受診勧奨など住民が受診しやすい体制を整備。1日人間ドッグについても、56歳受診への全額補助を継続実施。

◆医師による悩み事相談、街の駅「まさざね館」でのおしゃべりサロンひだまりなどの予防活動を継続。ゲートキーパーとなる住民を養成、傾聴ボランティアの協力を得ながら、関係者間の連携と地域で見守る体制作りを図り、壮年死亡の減少と健康寿命の延伸を目指す。

◆国民健康保険事業は、医療費の抑制に効果的な保険



各地で地域サロン立ち上げ（お茶っこサロンで交流）

事業を推進。適正な保険税の賦課と収納対策を行い、健全な運営に努める。

障がい者福祉の充実

◆地域活動支援センター「エール」の活動支援、高齢者・障がい者に優しい住まいづくり事業、あるいは村単独で実施する助成事業により、引き続き障がい者の生活を支援。

高齢者福祉の充実

◆村では、①医療・介護関係機関との連携の推進②さ

まざまな地域団体と連携しながら多様な日常生活の支援体制強化③高齢者の社会参加の推進を図る住民主体の「ご近所すけっ隊」の活動支援④認知症の人やその家族に早期に関わり、支援

地域福祉の充実

◆行政のみならず、社会福祉協議会や民間によるサービス地域住民自身による取り組み、助け合い・支え合い活動が有機的に機能することが不可欠。計画に掲げた基本理念「子どもから高齢者まで全ての人がふれあい、はぐくみ合い、助け合いながら安心して暮らすことのできる九戸村」の実現を目指し、関係機関との協働の取り組みを進めていく。

◆各地区へ地域サロンを立ち上げ、多くの高齢者が参加できる住民主体の通いの場への側面的支援を図り、高齢者が健康で自立した生活を送れるようにサポート。

◆あったか生活支援事業として、高齢者などの低所得者世帯を対象に生活支援と福祉の増



元気に生活できる村づくり（村老連レク）

3 心豊かな村民を育む



外国語学習にも取り組む（寺子屋九曜塾）

- ◆「コミュニケーションスクール制度の趣旨を生かし、豊かな自然や歴史、伝統、文化などを取り入れる「地域丸ごと学校づくり構想」による、学校経営の充実に努める。
- ◆小中高学力向上推進事業の一層の充実に努める。また、生涯学び続ける視点を大切にした授業づくりを推進。
- ◆小規模校の学習上のデメリットを解消するために実施しているナインズ学習を小学校3年生から拡充。SST（ソーシャルスキル

トレーニング)の要素を十分に取り入れながら、授業を推進。

◆小学校の外国語教育推進については、小中学校連携して取り組む。

◆全校に配備したタブレット端末を効果的に活用。ICT教育の充実に努めるよう、プログラミング教育指導計画も推進する。

◆「九戸村いじめ防止基本方針」により、いじめの早期発見・解決に取り組み、重大事態の発生を未然に防止するよう情報連携。いじめの撲滅を目指す。

社会教育・生涯学習

◆スマートフォンを取り扱いへの対応は、「メディアとの上手な付き合い方」を活用。子どもと保護者がそれぞれ守る約束「くのヘルパー」をつくり、「読書・家庭学習」の習慣づくりにつなげる。

◆ブックスタートに始まり、生涯学習アカデミーに至るまで、各世代のニーズに応じた村民の生きがいにつながる学習環境を整備。

◆「九曜塾」は、地域と学校が連携・協働し、子どもたちが村の自然、文化伝統、歴史に誇りを持ち成長するよう地域全体で「地域学校協働活動」の推進を図る。

文化芸術の振興

◆九戸の山伏神楽祭典など伝統芸能の発表と鑑賞機会を設け、文化性・芸術性の価値を村民で共有。無形文化財の保存と継承活動を支援していく。



九曜塾で地域と学校が連携（創作活動）

◆黒山の昔穴遺跡国指定に向け、村民が関心を持てるような文化財教育の推進に取り組む。

◆村の古地図はすべてのデータが終了し、令和2年度から公民館などで閲覧できるよう準備を進める。

スポーツ振興

◆すべての村民が身近にスポーツに親しむ環境づくりを推進。体育施設の利用促進を図る。

高校の支援・存続

◆進路指導や学力向上対策、部活動などの支援に重点を置き、関係機関と連携を図りながら支援。

国際交流事業

◆村国際交流協会との連携の下、県国際交流協会の指導と協力を仰ぎながら、本村における国際理解の啓発と多文化共生社会の実現に向けた取り組みを進める。

4 美しい自然を永久に

環境保全

◆生ごみ電動処理機とコンポストへの助成制度を継続し、それらの普及に努める。

◆春と秋の大掃除点検やグリーン九戸行動日といったイベントによる環境美化活動を継続。村公衆衛生組合連合会とともに、今後ごみの減量化や環境美化に努めていく。



環境美化に努めます（九戸中学校付近の桜）

5 ゆとりある安全な村



老朽化が進む村営住宅を整備

村道の整備

◆村道の維持管理について、村内の道路状況を確認しながら、緊急性、安全性を考慮し、順次維持工事を実施。

◆国道340号線の歩道未設置地区については、早期事業採択に向けて引き続き国や県へ強く働きかける。

村営住宅の整備

◆既存の公営住宅については、築30年を経過し老朽化が見られるため、安心して生活できる住環境の整備に努める。

上下水道・農集排

◆公共下水道および農業集落排水事業の経営状況の見える化を推進するため、公営企業会計移行に向けた取り組みを実施。

◆排水処理施設の適正な管理と水洗化率の向上を目指していく。

◆将来にわたり安全で良質な水を持続的に供給するため、施設整備などを計画的に更新。



交通安全対策を講じます（交通安全教室）

◆水道未普及地域を対象に、飲料水を確保するための工事に対する補助金制度の周知を図り、水道未普及地域の飲料水確保を努める。

交通安全対策

◆二戸警察署や交通安全協会九戸分会、交通指導員と連携しながら、交通安全の啓蒙活動や安全対策を講じていく。

◆村民一人一人の意識向上を図りながら、交通死亡事故ゼロ、飲酒運転根絶に向けた活動を強化。



消防団活動の充実を図ります（令和2年出初式）

防犯対策

◆住民の防犯思想・安全意識の高揚を図る。また、青少年の健全育成や風俗環境の浄化に努める。

◆取り組みを緩めることなく、関係機関と連携しながら「安心・安全な村づくり」に一層の努力を傾ける。

消防防災

◆消防団員が活動しやすいように、消防施設や機械器具の整備・充実を図る。

◆二戸消防署九戸分署の移転新築について、一部の用地取得が残されているため、引き続き解決に向けて努力していく。

6 皆でつくる協働の村

協働の村づくり

◆「住みたくなる地域づくり活動補助金」や「地域コミュニティ活動助成事業」などを継続。住みやすい集落づくり、災害時の助け合いなど相互扶助の体制づくりを進める。

男女共同参画社会

◆社会教育の充実を図り、男女共同参画サポーターを育成。男女共同参画社会の実現に向けての意識を高めていく。

行財政改革の推進

◆限られた予算と人的資源を最大限に活かし、建設事業を含む必要な施策を着実に推進していく。



オドデ館の増改築も進められます

令和2年度 当初予算

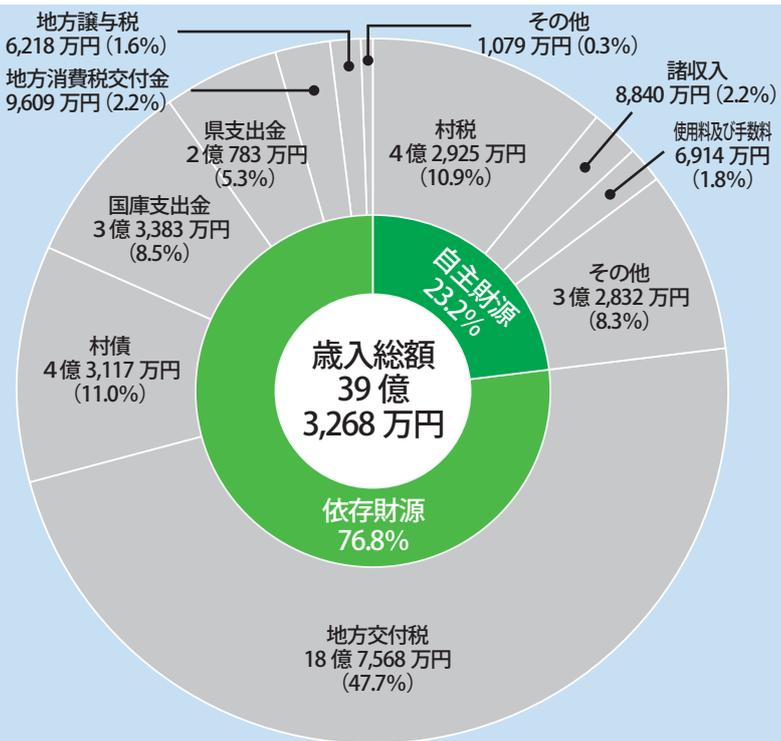
一般会計当初予算額

39億3,268万円

一般会計

前年と比べ2%減少

令和2年度の一般会計当初予算は、昨年度当初予算を7,923万円（2%）下回る、39億3,268万円となりました。また、一般会計に特別会計や水道事業会計を加えた総予算は49億6,211万円で、昨年度より8,318万円（1.6%）減少しました。



村民一人当たり換算

- 予算額 …………… 690,671円
(前年度693,982円)
- 借金(村債)残高 …………… 847,288円
(前年度888,304円)

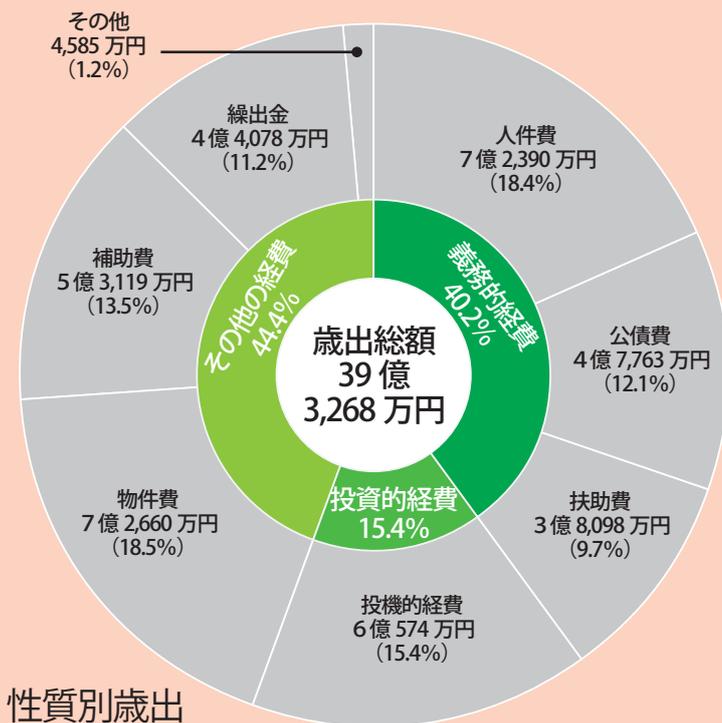
※数値は一般会計。人口は5,694人（令和2年2月末現在住民基本台帳人口）、村債は令和2年度末残高見込みで計算。

歳入

交付税が全体の48%

一般会計予算の歳入では、地方交付税が18億7,568万円で全体の47.7%（昨年度比0.6%増）を占めてトップ。次いで村債、村税、国庫支出金と続きます。

自主財源は、昨年度を1億6,585万円（22.1%）上回る9億1,511万円。村税は659万円（1.5%）減となりました。依存財源は、前年度より2億4,508万円減少しました。



性質別歳出

歳出

総務費 24%でトップ

歳出を性質別に見ると、人件費や公債費、扶助費を合わせた義務的経費が前年度より13.5%増の15億8,251万円。これにその他の経費を加えた一般行政経費は33億2,693万円となり、前年度より5.4%増加しました。投資的経費は前年度より2億4,896万円少ない、6億574万円となりました。

目的別では、総務費（住民サービスや一般事務経費）が9億6,041万円となり、全体の24.4%でトップ。次いで、民生費（福祉対策や保育園などの経費）が7億5,489万円（全体の19.2%）、土木費（道路や公園、公共施設の整備などの経費）が6億2,536万円（全体の15.9%）などとなっています。

※端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主な投資的予算【一般会計】

☑令和2年度に重点的に取り組む投資的事業の一部を紹介します。

事業名	事業内容	予算額 (万円)
合併処理浄化槽整備事業補助金交付事業	合併処理浄化槽設置者に対する補助金交付	765
いわて地域農業マスタープラン実施支援事業	葉たばこ除湿器・管理機、乗用草刈り機など	951
経営体育成支援事業	乾燥施設、田植え機など	753
農業生産基盤整備事業	農道山根川目線改良舗装工事など	1,395
折爪岳駐車場整備事業	折爪岳駐車場整備工事	1,733
ふるさとと館整備事業	ふるさとと館通路等舗装改良工事	1,773
住宅リフォーム等助成事業	住宅リフォーム等・太陽光発電システム導入助成事業	410
村道新設改良事業	村道戸田石沢線改良舗装工事など	25,978
橋梁長寿命化修繕事業	栄橋長寿命化補修工事など	8,618
定住促進住宅建設事業	若者定住促進住宅建設工事など	3,101

各会計別の予算と伸び率

会計名	令和元年度	令和2年度	伸び率	
一般会計	40億1,191万円	39億3,268万円	2.0% ↓	
特別会計	国民健康保険	6億3,457万円	6億2,092万円	2.2% ↓
	後期高齢者医療	6,067万円	6,305万円	3.9% ↑
	農業集落排水事業	2,987万円	3,644万円	22.0% ↑
	下水道事業	1億3,186万円	1億3,852万円	5.1% ↑
	索道事業	1,636万円	1,502万円	8.2% ↓
	戸田財産区	806万円	556万円	31.0% ↓
	伊保内財産区	895万円	657万円	26.6% ↓
水道事業	江刺家財産区	805万円	478万円	40.6% ↓
	水道事業	1億3,499万円	1億3,858万円	2.7% ↑
合計	50億4,529万円	49億6,211万円	1.6% ↓	

用語解説

-歳入-

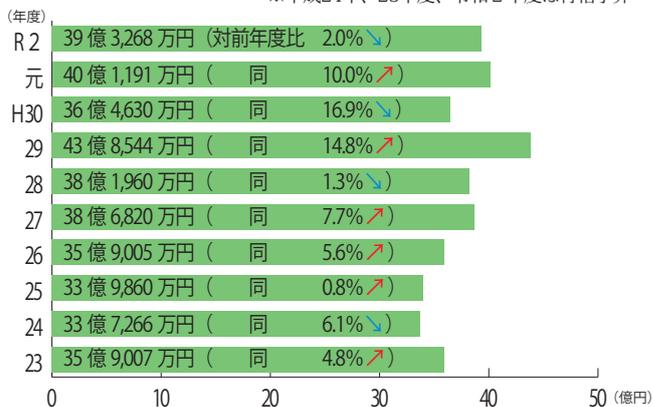
- 地方交付税 … 財政力に応じて国から配分されるお金。
- 村債 … 村が国などから借りるお金。
- 自主財源 … 村が自主的に収入することができるお金。
- 依存財源 … 国や県から定められた額を交付される財源。

-歳出-

- 公債費 … 村債（借金）の返済に充てるお金。
- 扶助費 … 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法などの法令に基づいて支出する経費。
- 物件費 … 委託料、賃金、旅費、役務費など。
- 義務的経費 … 村の機能を維持していくために必ず支払わなければならない経費。（人件費・扶助費など）
- 投資的経費 … 施設が将来に残るものに対する経費。（道路建設など）

一般会計予算の推移

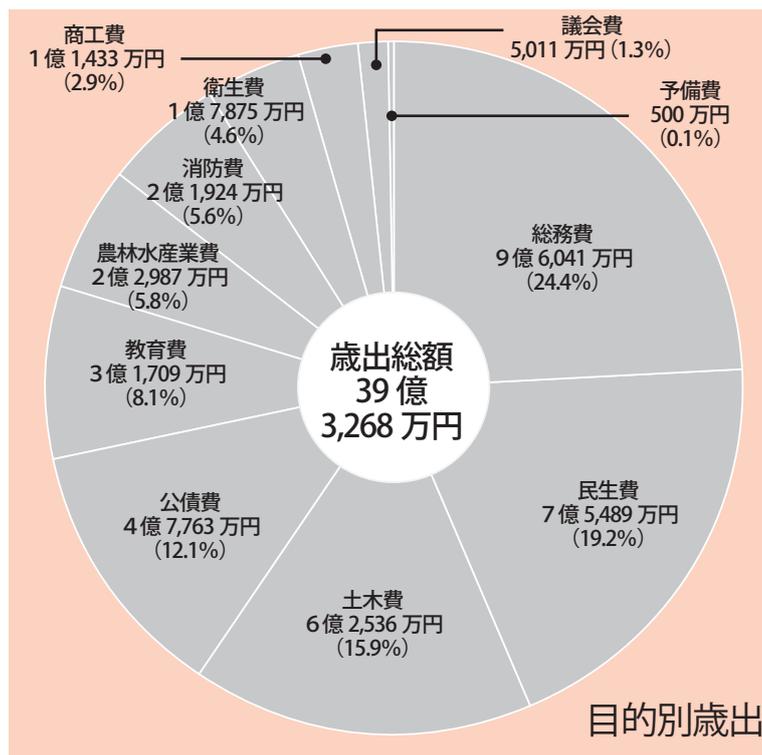
※平成24年、28年度、令和2年度は骨格予算



水道事業会計予算の内訳

- 収益的収入・支出
(1年間の損益取引)
 - ・ 収入…1億3,858万円
 - ・ 支出…1億3,858万円
- 資本的収入・支出
(投下資本の増減に関する取引)
 - ・ 収入…759万円
 - ・ 支出…1億234万円

※収入不足の9,475万円は過年度分損益勘定留保資金等で補てんされます。



胃がん検診

■対象者 40歳以上

※勤務先で同検診がある場合は、そちらで受診しましょう。

■胃がん検診を受診できない人

- 現在妊娠中、妊娠している可能性がある
- 胃・十二指腸の切除手術をした
- 胃疾患で定期的に検査を受けている
- 過去にバリウムによるア

レルギー反応をおこしたことがある

● これまで腸閉塞・腸管憩室炎をおこしたことがある

● バリウムを飲んだために気管支炎・肺炎で治療を受けたことがある

● 腎臓疾患や心臓疾患などで水分制限をしている

● 2日(検査前日、前々日)以上便通がない

● 体力的に検査に不安のある人・飲食でむせやすい人

■受検時の注意

● 検診前日の夕食は、お

むね午後9時ごろまでに済ませてください。また、お酒は飲まないでください。

● 検診当日は検診終了まで絶食です。たばこは吸わないでください。

※検査2時間前まではコップ1杯200ml程度の水は飲用可能です。心臓病、高血圧薬を服用している人は検査2時間前までに内服してください。

■検診料 1300円

※住民税非課税世帯と70歳以上の人は無料です。

以上

乳がん検診

■検診料

年齢	金額
30～39歳	2,400円
40～49歳	2,500円
50～64歳	1,500円
65歳以上	1,300円

※住民税非課税世帯と70歳以上の人は無料です

■対象者 30歳以上

年齢	検査内容
30～39歳	エコー検査
40～49歳	乳房X線撮影左右2枚ずつ、エコー検査
50～64歳	乳房X線撮影左右2枚ずつ
65歳以上	乳房X線撮影左右1枚ずつ

※30～49歳の人は、エコー検査に時間がかかりますので

早めにお越しください。また、乳がん検診は、2年に1回の受診となります。昨年度受診した人は、今回は対象になりません。

■受検時の注意

● 次の内容に該当する人は、乳がん検診(乳房X線撮影)を受けられません。

①前胸部にペースメーカーやCVポート、シャントを埋め込んでいる

②妊娠中、妊娠の可能性がある

③過去に豊胸手術を受けた

■検診日程

- 【30～49歳】 午前9時～午前10時30分
- 【50歳以上】 午前9時30分～午前10時30分
- 【全年齢】 午後1時～午後2時

日にち	検診会場	対象地区
4・23(木)	午前 江刺家ふるさとセンター	田代、柿の木、江刺家上・下、道地、丸木橋、山屋、細屋
	午後 村保健センター	長興寺上・下、大向、五枚橋、荒田、雪屋
24(金)	午前 村老人福祉センター	瀬月内、宇堂口、泥の木、戸田上、戸田館の下
	午後 村老人福祉センター	平内、妻の神、戸田下、山根
26(日)	午前のみ 村保健センター	二ツ家、鹿島、伊保内下、小倉、荒谷、伊保内上、川向、南田、休日希望者

■検診日程(午前6時～午前8時)

日にち	会場	対象地区
4・6(月)	江刺家ふるさとセンター	田代、柿の木、丸木橋、山屋、細屋
7(火)	村老人福祉センター	平内、妻の神、戸田上・下、戸田館の下、山根
8(水)	江刺家ふるさとセンター	江刺家上・下、道地
	村保健センター	荒谷、二ツ家、鹿島
9(木)	村保健センター	川向、南田、小倉
10(金)	宇堂口地区農村婦人の家	瀬月内、宇堂口、泥の木
	長興寺銀杏会館	長興寺上・下、大向、五枚橋、荒田、雪屋
12(日)	村保健センター	伊保内上・下、休日希望者

◆検診に関する問い合わせ：村保健センター (☎42-2111)

※年齢は令和2年4月1日現在。

村職員

人事異動

村職員の人事異動が4月1日付で発令されました。(カッコ内は異動前の職名)

【課長級】

● 教育次長兼生涯学習班長

(教育次長) 高倉孝一

● 議会事務局長(住民生活課長兼総合福祉センター所長兼地域包括支援センター所長) 大久保勝彦

● 総務企画課付主幹・二戸地区広域行政事務組合派遣(税務会計課長補佐兼税務徴収班長) 玉川光彦

● 会計管理者兼税務会計課長兼会計班長兼税務徴収班長(議会事務局長) 大向一司

● 住民生活課長兼保健衛生班長兼総合福祉センター所長兼地域包括支援センター所長(住民生活課長補佐兼保健衛生班長) 中奥達也

● 農林建設課長兼農地農政班長兼生産振興班長兼農業委員会事務局長(農林建設課長兼農地農政班長兼水道事業委員会事務局長兼水道事業所長) 杉村幸久

● 水環境担当課長兼水道事業所長(水道事業所長補佐兼水環境班長) 上村浩之

【主任級】

● 税務会計課主任(教育委員会事務局長主任) 中村智子

● 住民生活課主任(農林建設課主任) 下高山朋徳

【主事級】

● 総務企画課主事(住民生活課主事) 碓氷あかね

● 総務企画課主事(総務企画課主事補) 前川和也

● 住民生活課主事(農林建設課主事) 笹山永

● 農林建設課主事(税務会計課主事) 下村明

● 農林建設課主事(農林建設課主事補) 桂川雄平

● 教育委員会事務局主事(農林建設課主事) 佐藤康輔

● 伊保内保育園保育士(戸田保育園保育士) 火石直人

● 戸田保育園保育士(ひめぼたのこども園保育士) 岩本直樹

● ひめぼたのこども園保育士(伊保内保育園保育士) 西野啓樹

【主事補級】

● 教育委員会事務局主事補(税務会計課主事補) 下澤奈々花

業所長(水道事業所長補佐兼水環境班長) 上村浩之

【主任級】

● 税務会計課主任(教育委員会事務局長主任) 中村智子

● 住民生活課主任(農林建設課主任) 下高山朋徳

【主事級】

● 総務企画課主事(住民生活課主事) 碓氷あかね

● 総務企画課主事(総務企画課主事補) 前川和也

● 住民生活課主事(農林建設課主事) 笹山永

● 農林建設課主事(税務会計課主事) 下村明

● 農林建設課主事(農林建設課主事補) 桂川雄平

● 教育委員会事務局主事(農林建設課主事) 佐藤康輔

● 伊保内保育園保育士(戸田保育園保育士) 火石直人

● 戸田保育園保育士(ひめぼたのこども園保育士) 岩本直樹

● ひめぼたのこども園保育士(伊保内保育園保育士) 西野啓樹

【主事補級】

● 教育委員会事務局主事補(税務会計課主事補) 下澤奈々花

● 石川優真(税務会計課主事補)

● 小野寺愛(戸田保育園保育士)

● 古館英一(総務企画課)

● 吉川清一郎(総務企画課)

● 中村学(農林建設課)

● 橋本幸子(伊保内保育園)

● 岩崎一弘(会計管理者兼税務会計課長兼会計班長)

● 岩崎浩美(農林建設課主事兼生産振興班長)

読書感想画中央コンクールで優秀賞

本のイメージを絵に



受賞者には賞状と盾が贈呈

市橋 咲衣 さん

(江刺家小3年)

読書感想画中央コンクール(毎日新聞社ほか主催)が行われ、市橋咲衣さん(江刺家小3年)が自由読書の部で優良賞を受賞しました。同コンクールは、本を読んだ感想を絵で表現するもので、市橋さんは、ロシア民話「そらをとぶふね」を読んだ感想を思いのままに描画。「金のふねでおしろへ行くこう」を完成させました。

絵を描いてみて、「お城を描くのが難しかった。工夫したところは、船に乗っている人がお城を指さしているところです」と市橋さんは元気に話しました。また、「まさか自分が描いた絵が入るとは思っていなくて、とてもびっくりしました」と受賞したことを先生から聞いたときの感想を教えてくださいました。

また、児童が上位賞を受賞した、成績優秀な学校に贈られる「学校賞」を同校が受賞しました。



市橋さんが描いた絵画は図書カードになりました

【新採用】

● 石川優真(税務会計課主事補)

● 小野寺愛(戸田保育園保育士)

育士)

【再任用】

● 古館英一(総務企画課)

● 吉川清一郎(総務企画課)

● 中村学(農林建設課)

● 橋本幸子(伊保内保育園)

【退職者】(3月31日付)

● 岩崎一弘(会計管理者兼税務会計課長兼会計班長)

● 岩崎浩美(農林建設課主事兼生産振興班長)

● 岩崎浩美(農林建設課主事兼生産振興班長)



フィナーレは「これから音頭」で幕を閉じました



全国大会にも出場した「南部馬方三下り」 中村さん・吉田さん・下田さん（左から時計回り）

むらのわだい

— Kunohe's Topics —

舞踊研究会発表会

歌や踊りに心奪われ

舞踊研究会発表会が2月16日、HOZホールで開かれ、舞踊研究会の会員が歌や踊りを披露しました。

オープニングは会員7人による「ああ九戸城」で幕を開けました。第1部から第4部にかけて26演目が行われ、来場者は次々と披露される歌舞に、心奪われたように見入っていました。

また、ゲストによる民謡・歌謡ショーも賑わいました。民謡歌手の下田清美さん、吉田やす子さん、中村美由紀さんの3人が圧巻の歌声を披露。観客から拍手喝采がおくられました。

3 九戸中学校卒業式 年間の思い出を胸に

九戸中学校卒業証書授与式が3月13日、同校体育館で開かれ、卒業生53人が3年間の思い出を胸に、学び舎を後にしました。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、卒業生と在校生、保護者のみで行われました。式典では一人一人呼名され、佐藤純子校長から卒業証書が手渡されました。3年の小沼^{たまえ}玖慧さんは「経験を活かし、これからもさまざまな困難を乗り越え、夢を実現していくことを誓います」と思いを込めました。



校歌を声高らかに歌う卒業生



ツキノワグマの捕獲状況などが話されました

農 多額生産者らに表彰状 業の未来を見据えて

村農業生産者の集い（農産共励会）が2月27日にHOZホールで開催されました。農業の今後について考えようと、村内の農業生産者70人が参加しました。

集いでは、優良・多額生産者など延べ62人に賞状が贈られました。また、各種品目に対する生産状況報告や、藤沢富男さん（県猟友会副会長・盛岡猟友会会長）による「鳥獣被害対策について」と題した講演も行われました。

147 デジタル古地図を公開 年前の様子が身近に

古地図デジタル資料の先行公開が2月9日、HOZホールで行われました。明治6年ごろ作成された、伊保内村や小倉村などの古地図を一目見ようと、23人が訪れました。来場者は、パソコンや展示している古地図から、先祖の家があった場所や今住んでいる場所を探し、感慨深げに見つめていました。

村教育委員会では、本村の古地図のデジタル化を進めていて、今年4月から村公民館でも見ることができます。



展示された古地図を見つめる来場者



花束を抱える松本さん[㊦]と上宿さん

元 2人が99歳迎える 気よくずっと長生き

松本チヨさん（伊保内村出身）が99歳を迎え、入所先の折爪荘で長寿祝いが開かれました。長寿祝い金と花束が五枚橋久夫村長から手渡されました。松本さんは、現在の村役場庁舎ができる前に、村役場職員として働いていたこともあるそうです。

また、3月3日には上宿フチさん（江刺家村出身）も白寿を迎え、長寿祝い金と花束が贈られました。入所施設の職員などと一緒に、今後も元気に長生きできるように願いました。

防 火災予防ポスターコンクール 火意識の啓発を育む

火災予防運動ポスターコンクール表彰式は2月21日、二戸地区広域行政事務組合消防本部で開かれました。火災予防の啓発を目的に描かれたポスター109作品が応募され、二戸管内から17人が入賞しました。

賞別の受賞者は次のとおりです。（敬称略）

- 入選 小笠原麗々（伊保内小4年）、小田悠（長興寺小5年）
- 佳作 櫻庭里緋（江刺家小5年）



二戸地区危険物安全協会会長から賞状が手渡されました



第9分団に配備された積載車（いすゞエルフ）

火 第9分団に新積載車 災被害の軽減を担う

村消防団第9分団積載車配置式が、3月18日に村役場駐車場で行われました。五枚橋久夫村長や高倉正勝第9分団長など8人が出席。同団に新たな積載車が配備されました。

式では、五枚橋村長から山本篤団長に貸与証が手渡され、山本団長から高倉分団長に配置証が授与されました。

五枚橋村長は、「有効に活用し、火災被害の軽減に努めてほしい」と呼びかけました。

農業委員・農地利用最適化
推進委員を募集

◆任期

令和2年7月20日から3年間

◆募集人数

【農業委員】10人

【農地利用最適化推進委員】6人

◆農地利用最適化推進委員の区域と人数

▽第1地区（瀬月内、宇堂口、泥の木、平内、妻の神、戸田上区・下区・戸田館の下、山根）▽第2地区（荒谷、二ツ家、鹿島、伊保内上区・下区、川向、南田、小倉、長興寺上区・下区、大向、五

枚橋、荒田、雪屋）▽第3地区（田代、柿の木、江刺家上区・下区、道地、丸木橋、山屋、細屋）から各2人。

◆募集期間

4月1日（水）～30日（木）

◆推薦・公募の手続き

農業委員会事務局（村役場庁舎2階）に備え付けの所定の様式に、必要事項などを記入して、同局に提出してください。

◆受付時間

午前9時～午後5時（土日祝日除く）

◆問い合わせ

農業委員会事務局（☎42・2111）

令和3年歌会始 詠進歌募集

■お題 『実』

※「実験」や「果実」のような熟語でも、「実る」のように訓読しても差し支えありません。

■募集期日 9月30日（水）

■あて先 「〒100・8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入しても差し支えありません。

■問い合わせ

直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添え、9月20日（日）までに問い合わせてください。

むらの文芸

第383回 くのへ俳句会

菅野 岑子

友を恋ひふる里思ふ初便り

どか雪や冬越すほぞの囲まれて

絶食という闘病やクリスマス

待つ人のあり尺の雪踏んで行く

寒紅のポケットにある看取り妻

冬部 雪女

見送りの人に会釈や名残り雪

住み馴れしこの里が好き春さざす

ちんまりと机上に一对貝雛

単調に過ぎゆく日々や春遅々と

山並の目ざめし里や春一番

高嶋ふみ女

啓蟄や離乳アーンと乳歯見ゆ

下萌や姉の意識は戻らずか

春光や心弾ませデーケアへ

春愁や筆跡なぞり姉慕う

懐かしき雑穀三味春こたつ

度 赤藤

啓蟄やコロナウイルス忍びやか

好きなこと出来る幸せ春こたつ

下萌やふり返りつつ余生一步

桜餅一人言添え仏だんに

ものの芽や一人一氣に庭手入れ

田村 畦畔

読み込みし般若心経春炬燵

下萌も今年は早し散歩道

春の山猫も挨拶散歩道

教え子の手紙みつかる大掃除

はね返す朝の光や福寿草

寂れゆく放置農地や下萌る

捨て農地林となりて榛の花

一人酌お美酒一献やバツケ味噌

片庵や一人船漕ぐ春こたつ

【二月席題詠より】

教え子と言葉交わすや春隣

コロナウイルス蝕む列島春いざこ

二月尽コロナウイルスはびこりて（ふみ女）

この身失せど曾孫玄孫へ青隣

春寒やコロナウイルス蔓延す

下萌や一句一句に歴史あり（雪女）

反骨の武将の塚や春の雨

飛散するコロナウイルス春埃（青村）

館村 青村

こんにちは!

丸戸村地域包括支援センターです!

筋肉維持のため週1回以上は運動を!

高齢者の筋肉は、毎年1%減少すると言われていいます。筋肉が減ると力が出なくなり、活動量が低下、閉じこもりがちになり、要介護状態につながっていきます。しかし、どんなに年をとっても適切なトレーニングを行うことにより、筋力が向上することが分かっています。

筋力を向上するためのトレーニングは、週1回以上の頻度で継続することが必要です。しかし、週1回以上のトレーニングに一人で取り組もうとすると、なかなか継続できません。また、やめてしまうと半年、1年で得られた効果が失われるという欠点があります。週1回以上のトレーニングを続けるためには、

高齢者が容易に通える範囲に、週1回以上継続してトレーニングができる場所(通いの場)が必要になります。地域の中で住民主体で行われることで、頻度を維持し、効果を高めることができるのです。本村では畑仕事などで体を動かしている人が多いため、畑仕事では使わない筋肉を月2回、地域の通いの場でトレーニングすることを目標としています。

介護予防の流れは、行政主体から地域住民主体に移りつつあります。本村でも本年度より行政主体の介護予防教室を月1回とし、地域で通いの場づくりをさらに推進する方針です。

介護予防のために、仲間を誘って地域で「通いの場」を始めてみたい人はいませ

昨年のシルリハ体操集いの様子



んか。半年間、地域包括支援センターでシルバリハビリ体操教室として立ち上げ支援を行います。また、本年度は地域の各サロンにも健康講話などでお邪魔したいと考えています。どうぞよろしくお願います。

(文〳河村侑乃)

ご近所すけつ隊活動報告

住み慣れた地域で安心して暮らしていくために今できることは何か、住民主体で考える「ご近所すけつ隊勉強会」を各地域で開催しました。

昨年12月から2月にかけて、全村を7回に分けて勉強会を行い、計132人の住民が参加しました。まず初めに行政説明として「丸戸村の現在とこれから」について包括支援センター職員より情報提供を行い、後半は地域での困り事を解決するために何ができるかワイワイ語り合う座談会(ワークショップ)を行いました。

すべての地域で出されたのが、「普段から声を掛け合うなど、近所付き合いをすることが大切」という意見でした。一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯は回覧を回すときに必ず声掛けをする、行政

などの書類を見てほしいときに気軽に頼める人が地域の中にいるといい、など地域内の見守りに関しての意識が高まったと感じました。

また、有償ボランティアが必要という意見も多数ありました。お礼の金額が決まっていると、お礼の品に悩んだり過剰なお礼をもらって悩むこともなくなり、気軽に助け合いをやり取りしやすいということでした。除雪に関して、ある地域では、歩道や一人暮らし高齢者の除雪を一冬行った人には部落から除雪代を支払っているなどの取り組みも紹介されました。課題として、若い人を含めたより多くの住民に周知が必要という意見もあり、今後も引き続き周知活動を行っていききたいと思えます。

(文〳河村侑乃)



生涯学習アカデミー
女性教室

合同閉講式

思い出を写真とともに

生涯学習アカデミーと女性教室の合同閉講式が、2月18日にHOZホールで開かれ、1年間の講座の思い出を振り返りました。

閉講式では、全員で九戸村民の歌「伸びゆく九戸」を元気よく歌いました。また、参加者は撮りためた写真から、1年間の思い出写真とともに受講内容を思い返していました。



伸びゆく九戸を元気に歌う



写真で1年を振り返りました

閉講式後は、卒業パーティーが催されました。1年の思い出をまとめた映像を鑑賞。桂川祥子さんと上柿幸子さんが手作りした、マーボー丼やかっけ入りみそ汁などが振る舞われました。受講生による余興も花を添えました。

全11回の講座をすべて受講した人は、下川原光江さん、滝愛子さん、舘村久子さん、日野沢トシ代さんの4人でした。

1年間の講座内容

生涯学習アカデミー		女性教室	
日にち	内容	日にち	内容
5/16 (木)	合同開講式・記念講演会		
6/4 (火)	九戸をたどる村内めぐりV	5/27 (月)	ガーデニング研修「長谷ぼたん園」
7/2 (火)	100均DIYで小物入れ作り	6/13 (木)	100均DIYで小物入れ作り
8/1 (木)	モザイクタイルでコースター作り	7/23 (火)	モザイクタイルでコースター作り
9/7 (土)	世代間交流「パークゴルフ」・朗読会	9/24 (火)	移動研修「津軽の秋を満喫しよう」
10/1 (火)	移動研修「山地酪農」吉塚牧場	10/8 (火)	移動研修「山地酪農」吉塚牧場
11/1~3 (金)~(日)	村産業・文化まつり展示部門出展		
11/12 (火)	カラオケ教室	11/5 (火)	料理教室
12/10 (火)	合同講座「相撲起源と甚句誕生」		
1/23 (木)	合同講座「ぴんぴんころりを目指して元気で長生き」		
2/18 (火)	合同閉講式・卒業パーティー		

生涯学習アカデミー 女性教室 受講生募集

【女性教室】

- ◆ 期間 令和2年5月〜令和3年2月(全11回)
- ◆ 内容 創作活動、移動教室、料理講習会など
- ◆ 参加者 村在住の成人女性
- ◆ 性 性
- ◆ 生涯学習アカデミー
- ◆ 期間 令和2年5月〜令和3年2月(全11回)

【共通事項】

- ◆ 内容 創作活動、移動教室、カラオケ講座など
- ◆ 参加者 村在住の人
- ◆ 申込方法 村教育委員会に電話・FAXなどで申し込む(老人クラブなどの加入者は、代表者を通じて教育委員会に申し込む)
- ◆ 申込締切 4月20日(月)
- ◆ 申し込み・問い合わせ 教育委員会生涯学習班(☎42・21111内線305 / FAX41・1010)



昨年の閉講式での記念写真

九 戸 中 学 校

厳粛な卒業式

新型コロナウイルス感染症のため、3月2日から臨時休校措置を行っていた本校ですが、3月13日に無事卒業式を終えることができました。2週間ぶりの登校となり、通常であれば卒業式の練習を1週間ほど行うのですが、措置のために30分程度練習を行い卒業式に臨みました。練習不足は生徒たちの真剣さで補い、いつも以上に厳粛な雰囲気の下、卒業生や在校生らと



合唱の歌声が体育館に響き渡りました

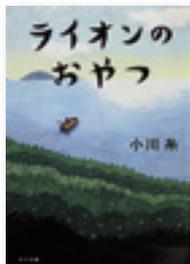
ともに卒業式を挙行了しました。現在の状況の中で、できうる限りの卒業式を行いました。卒業を祝いました。
(副校長 山崎弘貴)

Books

❖ 今月のお薦め図書

ライオンのおやつ

小川 糸 著/ポプラ社



最後に食べたい「おやつ」は何ですか？余命を告げられた雫は、残りの日々を瀬戸内の島のホスピスで過ごすことを決めた。そこでは毎週日曜日、入居者がもう一度食べたい「思い出のおやつ」をリクエストできた。

流浪の月

凧良 ゆう 著/東京創元社

愛ではない、だけど側にいたい。あなたとともにいることを、世界中の誰もが反対し、批判するはずだ。私を心配するからこそ、誰もが私の話に耳を傾けないのだろう。



犯罪とは誰から見たことなのだろうか…。

失敗図鑑

大野 正人 著/文響社



引きこもりだった、夏目漱石。不良少年だったベープ・ルース。調子に乗った野口英世。「のろま」と呼ばれたアインシュタイン。理想が高すぎた、孔子。みんなが知っている偉人も失敗だらけだった。

ルブナとこいし

ウェンディ・メデュワ 作/BL出版

世界のどこかに、こんな子どもがいます。



故郷を離れ、難民キャンプに暮らす女の子。友だちは小石だけ。ルブナは小石に何でも話します。生まれた国の事、戦争の事。

○開館時間/平日9時~19時・土日祝9時~17時
○休館日/年末年始

伊保内高校

今年も進路決定率100%

進路指導主事 鶴嶋 広喜

今年も進路決定率100%を達成することができました。本年度は、就職希望者が多く、県外に就職する生徒も増加しました。

絶大な支援のたまものです。深く感謝いたします。進路先は次のとおりです。

【就職先】 17人

▽(有)阿部悦三商店2▽日本ソーイング(株)岩手工場▽社会福祉法人九戸福祉会▽P Jフーズ2▽(株)小松製菓▽(株)金澤鋼業▽キオクシア岩手(株)▽日本郵便(株)東北支社▽柿木畜産▽(株)ジーユー

【進学先】 13人

▽岩手大学▽杉野服飾大学▽盛岡大学2▽岩手県立大学短期大学部▽盛岡大学短期大学部▽岩手リハビリテーション学院▽盛岡ペットワールド専門学校▽仙台デザイン専門学校▽盛岡医療福祉スポーツ専門学校▽八戸保健医療専門学校▽北日本医療福祉専門学校▽いわて公務員医療ビジネス専門学校

細菌やウイルスに負けないからだ作り

「免疫力」を上げよう！

「免疫力」とは、体内で発生したがん細胞や細菌、ウイルスなどを常に見張り、やつつける「自分を守る力」です。

春は職場や学校など環境が変わることが多く、また、暖かくなっても冬のような寒さに戻ることもあるので、体調をくずしやすい時期です。免疫力をアップし、元気に過ごしていきましょう。

◆5つのポイント

- ①体を動かす
体が温まり、血行が良くなると免疫力が上がります。
- ②ぐっすり眠る
寝ている間に免疫力が高まります。積極的にその日の疲れをとります。
- ③体を温める食材をとる
しょうがや唐辛子、にんにく、大根、長ねぎ、ごぼうなど
- ④体を温める
ゆつくり入浴することで、体の芯から温まります。シャワーだけで済ませず、できれば湯船につかりましょう。

⑤思いつきり笑う

笑うと免疫細胞がよく働きます。血行もよくなり、ストレスの関わるホルモンが減り、心がおだやかになります。

◆体温めメニュー

(参考にどうぞ)

●肉と春野菜のごまだれかけ

ねぎとしょうがを少々入れた熱湯(肉の臭み抜き)で豚肉(150gくらい)、菜花、にんじんと順にゆでてザルにあげ、水気を切りまします。ごまだれは、ねぎごま・みそ各大さじ1、砂糖小さじ2、だし汁大さじ1で作ります。

●キムチ鍋・キムチうどん

肉や野菜をたっぷり入れましょう。(キムチの唐辛子やニラなどが体を温めます)

◆◆◆

積極的に休養・睡眠をとり、体温を上げ、細菌やウイルスに負けない体で元気に過ごしましょう。(手洗いもしっかり忘れずに！)

(栄養士 高見館ハスミ)



交通事故などのケガの治療で

保険証を使う時は届け出ましょう

ケガの原因が交通事故や他人の犬に噛まれたなど加害者がいる場合でも、国保被保険者証(保険証)を使って治療を受けることができます。

交通事故などのケガ 保険証使用時は届出を

国保被保険者証(保険証)を使って治療すると、その治療費は保険者(村)が一時的に立て替え払いをすることになり、治療が終わったら、その費用を加害者に対して請求することになります。

そのため、交通事故などが原因のケガで国保被保険者証(保険証)を使って治療したときは、速やかに保険者(村)に届け出ることが法令により義務付けられています。

交通事故などでケガをしたときには、村役場住民生活課の国保担当まで届出をお願いします。

届出の時に持ってくるもの

- ①保険証
- ②印鑑(シャチハタ以外)
- ③交通事故証明書(交通事故の場合)

請求しない旨の示談をする時は注意

保険者(村)が一時的に立て替えた治療費は、本来、加害者が負担するべきものです。

加害者は、保険者(村)に治療費を返還しなければなりません。加害者から返還してもらおう分について、当事者同士で請求しない旨の示談を行ってしまうと、保険者(村)は加害者に請求できなくなり、被害者本人に思いがけない負担がかかる場合があります。示談する時には、十分に気をつけて示談するようにしてください。

国民年金保険料を納めましょう

令和2年4月から翌年3月分までの国民年金保険料は、月額「16540円」です。

保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、便利でお得な口座振替もあります。保険料が未納のまま放置されると、延滞金が増えたり、財産

が差し押さえられたりする場合もありますので、早めの納付をお願いします。所得が少ないなどの理由から納付が困難な場合は、免除や猶予される制度がありますので、村役場 国民生活課や年金事務所に相談ください。国民年金は、あなたの老後の生活やもしもの時の大きな支えです。きちんと納期限内に納めましょう。

消防署たより

① 二戸消防署 九戸分署 ☎ 42・3119

山火事防止運動月間は5月31日まで

■山火事防止運動統一標語

「守りたい 森と未来を 炎から」

3月1日から5月31日までは、山火事防止運動月間です。空気が乾燥し、山火事が多く発生する季節になりました。火の取り扱いには十分注意しましょう。

■山火事防止運動重点事項

- ① たき火をしたらその場を離れず、完全に消火すること。
- ② たばこの吸い殻は、投げ捨てないこと。
- ③ 火遊びはしないこと。

村内の火災・救急（2月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	0件	0件	±0件
救急	21件	39件	-16件

春の地域安全運動を実施

があります。見守り活動の協力をお願いします。

■鍵掛けの励行

令和元年中、県内で住宅を対象とした侵入窃盗のうち、鍵を掛けないで被害に遭った割合が7割を超えました。また、鍵を掛けていない乗り物の盗難も多発しています。

◆◆◆

岩手県警察では、県民の皆さんが安心して暮らせるよう、関係機関・団体や地域の皆さんと緊密な連携を図りながら、各種被害防止対策を推進しています。各種活動に対するご理解とご協力をお願いします。

■特殊詐欺の被害防止

「オレオレ詐欺」を始めとする特殊詐欺被害が依然として後を絶ちません。

昨今、犯人グループは警察官や銀行協会職員をかたり、「あなたのキャッシュカードや保険証が偽造されている」などのウソの電話をかけ、口座の暗証番号を聞き出し、お金やキャッシュカードをだまし取ったりする手口が急増しています。

自宅の電話を留守番電話に設定し、犯人からの電話を直接受け取ることが被害の防止になります。家にいる時でも、留守番電話に設定しましょう。

■子どもと女性の安全確保

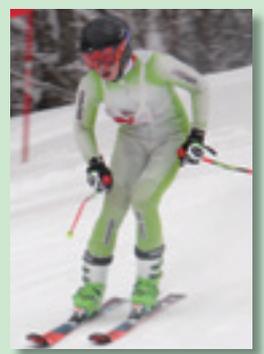
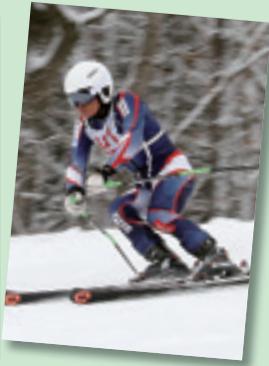
全国的に子どもや女性が被害者となる誘拐や強制わいせつ事件が発生しており、県内でも声掛けや付きまといなどその前兆とみられる事案が発生しています。

通学路などの見守り活動は登下校時間帯に合わせて通学路を散歩するなど、できる範囲ですること子どもの安全を守る大きな効果

村内の交通事故（2月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	0件	0件	±0件
物損事故	4件	15件	-1件
負傷者	0人	0人	±0人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者 飲酒者	0人	0人	±0人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数… 659日
(2月29日現在)



令和2年度戸籍届出 それぞれ職業を記入

国勢調査が実施される令和2年度は、「出生届」「死亡届」「死産届」「婚姻届」「離婚届」を記入する際に、職業の記入もお願いしています。(死亡届には「農業」「建設業」「製造業」などの産業も記入をお願いします)

◆対象 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの各種届出

◆調査方法 各届書の届出をするときに、職業を記入

【例】医師・教員など「専門・技術職」、一般事務員など「事務職」、販売店員など「販売職」

小中高生のための 海外研修交流開催

公益財団法人国際青少年研修協会では、海外研修の参加者を募集します。

■内容 ホームステイ、文化交流、学校体験、英語研修など

■研修先 イギリス、オーストラリア、シンガポール、サイパン

■日程 7月25日(土)～8月15日(土)の9～19日間

■対象 小学3年生～高校3年生

■説明会 全国11都市で5月開催

■費用 37.8万円～59.8万円

■締切日 5月27日(水)および6月5日(金)

※コースによって異なります。

■問い合わせ 国際青少年研修協会 ☎03-6417-9721

福祉活動費 一部を助成

村共同募金委員会では、皆さんから協力いただいた赤い羽根共同募金を基に、さまざまな福祉事業を展開しています。

そこで、令和2年度の赤い羽根共同募金を基に、翌年令和3年度に実施を予定している村内福祉活動実施団体に活動費の一部を助成します。

■対象団体

地域福祉活動実施団体(各種福祉団体、自治会、町内会、福祉施設など)

■対象事業

地域での高齢者見守り活動、子育てサロン、地域の福祉活動、社会福祉を目的とする事業など

■募集締切 4月24日(金)

■助成の決定

申請後、審査委員会で審査の上、村募金委員会で審議され、県共同募金会で助成が決定されます。

■申し込み・問い合わせ

村総合福祉センター内・村共同募金委員会、村社会福祉協議会 ☎41-1200

※申請用紙は村社会福祉協議会にあります。

休日当番医(9:00～17:00)

休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話	月	日	医療機関	電話
4	5	カシオペア医院	23-3331	4	5	宮沢歯科医院	46-2953
	12	すがわら消化器内科	23-2879		12	国香歯科医院(裏小路)	23-2223
	19	金田一診療所	27-2205		19	渡辺歯科医院	23-2052
	26	ほそかわ小児クリニック	26-8100		26	こしみず歯科クリニック	33-4618
	29	小野寺内科医院	33-2505		29	菅原歯科クリニック	23-1180

ごみ収集日 4月

収集区域	瀬月内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下/川向/南田	小倉/長興寺上・下/大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	4月6日(月)	4月7日(火)	4月13日(月)
空き缶	4月20日(月)	4月21日(火)	4月27日(月)
粗大ごみ	4月14日(火)		4月28日(火)
紙・プラ類	4月9日(水)	4月15日(水)	4月23日(水)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

◎住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123





人のうごき

(令和2年3月1日現在)

●人口	5,694人	(+1)
男	2,733人	(-2)
女	2,961人	(+3)
●世帯数	2,174世帯	(+3)

(カッコ内は前月比)

転入	5人	(10人)
転出	2人	(13人)
出生	1人	(2人)
死亡	3人	(11人)

(カッコ内は1月からの累計)

スナップくへの+



岩手芸術祭 テーマ募集

岩手芸術祭を開催するにあたり、芸術文化の創造と発展をイメージさせるテーマを募集します。

■**応募資格** 県内在住者、岩手県出身者または県に本籍がある人。県内に通学・通勤している人も含みます。

■**応募方法** 応募用紙、はがき、メール、FAXで応募してください。なお応募用紙以外の人は、①応募テーマ(5点以内)②氏名(ふりがな)③年齢④性別⑤職業(学生は学校名・学年記入)⑥住所⑦電話番号を記入してください。

※応募用紙は、県文化振興事業団ホームページからダウンロード。

■**応募期限** 5月20日(水)必着

■**応募先**

●はがき：〒020-0023 盛岡市内丸13番1号(岩手県文化振興事業団総務部内) 岩手芸術祭実行委員会事務局 テーマ募集係

●メール：geijyutsu73@iwate-bunshin.jp

●FAX：019-625-3595

■**問い合わせ** 県文化振興事業団(☎019-654-2235)

編集後記

◆今月号でも紹介しました、本村の古地図デジタル資料の先行公開。古地図はおよそ147年前のもので、地図からは、当時の地形や「戸長(こちょう)」「百姓代」などの役職を知ることができました。◆今年度の4月から、公民館図書室でも閲覧できる予定です。興味のある人はぜひご覧になって、今と昔の村を比較してみるのも楽しいのではないのでしょうか。(前川)

土地所有者や家屋 変更時は届け出を

◆**土地所有者は合っていますか**

4月に送付される、固定資産税納税通知書において、所有者などが変わっている場合には、村役場税務会計課へ届け出てください。また、登記を変更したい場合には、同課のほか盛岡地方法務局二戸支局へ届け出が必要です。

◆**家屋に間違いはありませんか**

家屋を取り壊した際には、同課へ届け出てください。なお、その建物が登記されている場合は、法務局にて滅失登記も必要になります。掲載されていない家屋があるときや、面積が違う場合は連絡をお願いします。

なお、届け出た年の固定資産税の金額は変わりません。

■**問い合わせ** 税務会計課税務徴収班(☎42-2111内線222、223)または盛岡地方法務局二戸支局(☎25-4811)

県民の森で開催 4月の行事案内

木工教室では、ナチュラルな木製のプランターを作ります。

■**日時** 4月18日(土)

午前9時～午後3時30分

■**場所** 県民の森木材工芸センター

■**費用** 4,000円(着色料別途1,000円)

■**定員** 10人(要予約)

■**持ち物** 昼食、飲み物など

■**申し込み・問い合わせ** 森林ふれあい学習館フォレストi(☎78-2092)



中学校男子の部で上位入賞を果たした松澤さん⑥と下條道さん（小中学校スキー大会）

小中スキー大会&選手権大会

斜面を軽やかに滑走

小中学校スキー大会は2月8日に、スキー選手権大会は2月23日に、村営くのへスキー場で開かれました。各選手が斜面を軽やかに滑走。1位を目指ししのぎを削りました。

各部門で1位を記録した人をご紹介します。（敬称略、カッコ内は所属名とタイム）

【小中学校スキー大会】

- 小学校1年
【女子】高倉亜胡（戸田小 1分33秒70）【男子】田澤拓人（山根小 2分9秒66）
- 小学校2年
【女子】觸澤志奈（戸田小 1分38秒79）【男子】久保田泰成（山根小 1分22秒39）
- 小学校3年
【女子】安堵城心々花（戸田小 1分10秒35）【男子】高岡哲平（伊保内小 51秒52）
- 小学校4年男子
橋本彪我（同 58秒77）

- 小学校5年男子
下條道凛斗（江刺家小 44秒83）
- 小学校6年男子
高岡直太郎（伊保内小 49秒19）
- 中学校男子
松澤来也（38秒34）

【村スキー選手権大会】

- 小学校1・2年生男子
久保田泰成（TSC 53秒42）
- 小学校3・4年生
【女子】袖村風花（229スキーランドアカデミー 58秒06）【男子】櫻庭充也（同 54秒76）
- 小学5・6年生
【女子】坂本桜凜（くのへジュニア 51秒16）【男子】古館明澄（同 53秒63）
- 中学生
【女子】袖村香壁（229スキーランドアカデミー 53秒98）

4年男子の部で1位の橋本さん（小中学校スキー大会）



- 【男子】松澤来也（くのへジュニア 47秒79）
- 一般30歳以下女子
木元利歩（野辺地スキークラブ 46秒99）
- 一般50歳以下
【女子】田代美穂（二戸町 1分25秒91）【男子】駒木厚介（二戸シーハイル 46秒26）
- 一般51歳以上男子
石川裕之（三菱製紙スキー 47秒33）

選手権大会では38人がエントリー（写真は木元さん）

